

外国人困窮者支援のいま
—北関東医療相談会月間レポート：2021年5月版—

◆支援日誌

◇5月2日「大人食堂のご案内」

皆様へ

直近でごめんなさい。四谷イグナチオ教会で大人食堂が開催されます。AMIGOSも参加いたします。コロナ対策と比較しながら対応していますので間際にしか公開できませんでした。いつ頃公開して良いのか何人の外国人に声をかけてよいかわかりませんが、とりあえずお知らせします。本当に大変なことです。


ゴールデンウィーク相談会

- 日時
5月3日(月) 15:00~18:00
5月5日(水) 12:00~18:00
- 場所
聖イグナチオ教会
東京都千代田区麹町6-5-1
JR中央線(麹町出口)/東京メトロ丸の内線・南北線(赤坂出口) 四ツ谷駅下車(徒歩1分 上智大学手前)
- 対象者
日本に住む外国籍の方
- できること
・医師による健康相談
・食糧支援、日用品の支援
- 連絡先(メール)
fund@corona-kinkyu-action.com



Mkutano wa Wiki ya Dhahabu

- Tarehe na saa
Mei 3 (Jumatatu) 15:00 ~ 18:00
Mei 5 (Jumatano) 12:00 ~ 18:00
- Mahali
Kanisa la Mtakatifu Ignatius
6-5-1 Kojimachi, Chiyoda-ku, Tokyo
JR Chuo Line (Kojimachi Exit) / Tokyo Metro Marunouchi Line / Line Namboku (Akasaka Exit) Teremka katika Kituo cha Yotsuya (dakika 1 kutembea, mbele ya Chuo Kikuu cha Sophia)
- Kulenga watu
Raia wa kigeni wanaoishi Japani
- Nini unaweza kufanya
Ushauri wa kiafya na daktari
Support Msaada wa chakula, msaada wa mahitaji ya kila siku
- Maelezo ya mawasiliano (barua pepe)
fund@corona-kinkyu-action.com



◇5月2日「マイさん」

皆様へ

遅くなってしまいました。すでに投稿されていますが毎日新聞に投稿された記事です。今にはじまったことではありませんが、命の大切さを感じないようです。入国管理局と法務省は差別が大好きな人権感覚が無い人が多いのではないかと。一読いただき拡散してください。毎日新聞「偽りの共生 死の直前『漢字勉強したい』カメルーン出身者は救えなかったのか」

<https://mainichi.jp/articles/20210408/k00/00m/040/291000c>

◇5月2日「川口健康相談会の記録」

4月18日（日）の川口健康相談会の写真を掲載します。

受診者は40名限定に対して28名、7割とまずまずでした。多くの病気を持っている方が来ました。先週は川口市民医療センターに通院している人、埼玉協同病院に通院している方の支援を行いました。やはり治療費、薬代金が多くいました。これからは課題ではないかと思いました。コロナ直前の活動です。



◇5月8日「大人食堂」

5月3日と5月5日の聖イグナチオ教会で行われた大人食堂の医療相談会です。たくさんのボランティアが来ていました。密を避けるために入場制限をかけながらの支援でした。本当の支援は次週から始まる病院への同行支援です。何人の健康を守ることができるでしょうか。できるだけ対処したいと思います。

落ち着いて考えてみると3月末に瀬戸さんと連携しようと話し合ったので、GW大人食堂が仮放免者が中心となったように思えます。連携の力はブドウの木であるので実にイエスの教えに適っているとあらためて知る結果となったのは大きいと思うのは私だけではないと思います。



◇5月22日「高崎 反貧困相談会のご案内」

皆様へ

反貧困ネットからのお知らせです。

下記のとおり5月27日（木）午後から高崎市城址公園で反貧困のイベントを行います。
お近くの生活困窮者、外国人生活困窮者がいらっしゃいましたらお声をかけてください。
よろしくお願いいたします。

尚、当日は日中ということで通訳者も限られていますし医療関係者も少ないのでご自分で
参加の可否を判断願います。よろしくお願いいたします。



**新型コロナ生活相談&フードバンク
in 高崎**

日時 5月27日(木) 13時～17時
場所 高崎城址公園 庁舎前広場

不況や新型コロナの影響により、生活困窮や住居の喪失、雇用や手当での不安、個人事業者の減収、障害年金や多重債務、税滞納、差押え、所持金不足、養育費やDV、健康不安などでお悩みの方、弁護士などの法律家や支援者が無料相談や住居支援をおこないます。また 給付金や生活保護申請など 申請同行も無料でおこなっています。

新型コロナ生活相談&フードバンクin高崎

日時 5月27日(木) 13時～17時
フードバンクは15時開始
場所 高崎城址公園 庁舎前広場 (高崎市役所東側)



※ 相談された方に Qiuカード配布や食料支援を予定しています。(数に限りがあります)
※ フードバンクのみの利用もOKです。なお発熱がある方のご参加は、お控えください。
※ 近隣の駐車場に車を止められた方は、受付にて駐車券を提示ください。

主催 新型コロナ災害緊急アクション@群馬

共同代表 仲道宗弘 (反貧困ネットワークぐんま代表)
関口広行 (国鉄労働組合高崎地方本部委員長)



参加団体 北関東医療相談会AMIGOS、法テラス群馬、国鉄労働組合高崎地方本部
反貧困ネットワークぐんま 高崎生活と健康を守る会 群馬民医連
後援(予定) 群馬弁護士会 群馬司法書士会

お問い合わせ 0120-308-505 反貧困ネットワークぐんま 岡田茂

◇5月31日「高崎 アピール活動 (NHK)」

皆様へ

群馬県での支援活動です。

注) NHK 群馬のニュースで取り上げられていたがリンク切れ。

◇5月31日「高崎 アピール活動 (毎日新聞)」

毎日新聞群馬版に紹介されました。とにかく暑かったのですが、帰りの高崎駅のとろろそばが美味しかったのには驚きでした。皆様、高崎駅の駅そばはとろろそばに限りますね。マイブームになりそう。写真を撮り損ねました。

外国人差別に反対

高崎 弁護士らが呼びかけ

名古屋市の入管施設に収容中のスリランカ人女性ウィシユマ・サントマリさんが死亡した問題など、在留外国人らから人権擁護や



外国人への差別反対や人権擁護を訴える参加者—高崎市八島町で

差別反対を呼びかけた。約20人が参加し、

「人権尊重の入管行政を」と書かれたフラカードを掲げた。

呼びかけ人の船波恵子弁護士と高見智恵子弁護士は、在留資格のない親のもと日本で生まれ育ち、日本語が話せない子どもたちの実情を紹介。日本人家庭の子どもと同じよ

うに学校に通っているにもかかわらず、入管からは親の出身国に「帰国」するよう命令され、就労が認められていないため将来が不安で仕方ないという。

「若い人にこんな思いをさせている社会は改善しなければならぬ」と訴えた。

参加者1人は、バブル期以降に日本人が嫌がる勇労働を外国人が低賃金で支え続けてきたとして、「日本社会は外国人の存在なしでは成り立たない。人権を守るべきだ」と強調。困窮する外国人の

支援に取り組むNPO法人「北関東医療相談会」の長澤正隆事務局長や、「政治的理由で帰れない」という難民申請中のバンククラッシュの男性もマイクを握った。【鈴木敦子】

新型コロナ

新たに30人感染 80代の女性死亡

【N市】12人確認

県は20日、新型コロナウイルス感染者が県内で新たに30人確認され、前橋市の80代女性1人が死亡したと発表した。県内感染者数は計7794人、死者は

天気	のち	一時・時々	5%以上
高崎	曇	曇	28/17℃ 降水確率 20%
みなかみ	曇	曇	21/12℃ 降水確率 20%
前橋	曇	曇	29/17℃ 降水確率 20%

480700000445030
橋崎川崎中間岡妻田生林外
前高政伊安藤富西利太桐館県 計
一29日発表分

計133人となった。同居1人、職内1人の
感染者が強いとされる
変異株「N501Y」
の感染者が新たに12人
確認され、累計582
人になった。集団感染
関連では前橋市の高齢
者福祉施設で新たに入
計9人となった。

【菊池蘭南子】

注) 「支援日誌」は長澤正隆 Facebook を基に修正加筆を行った。

◆支援状況

◇GW 大人食堂

日時：5月3日・5日

場所：イグナチオ教会（東京・四ツ谷）

概要：「コロナ禍、2度目の大人食堂に658人が訪れる」

https://www.huffingtonpost.jp/entry/story_jp_609b7146e4b0909247fcbe6d

日本人と外国人の医療・生活・食料相談会。100人以上の外国人が参加。

◇新型コロナ生活相談会&フードバンク in 高崎

日時：5月27日

場所：高崎城址公園

概要：<https://www.tokyo-np.co.jp/article/107105>

日本人と外国人の医療・生活・食料相談会。約130人の困窮者が参加。

◇個別支援（アウトリーチ支援）

・10名程度で個別支援。

相談支援や医療支援、入管関係支援などを行う。

◇電話相談（受信・発信件数）

2021	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14		
	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金		
5月		46	37	13	50					47	50	52	50	61		
15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月
17	29	52		31	50	52	35	13	64	34	55	49	67	40	15	53

※空欄は電話相談はあったが確認することができなかった日。

・電話相談総件数 1062件

・1日平均 42.5件（最大67件）

◇食料・生活必需品等の配布

- ・食料（米、おかず、野菜、調味料など） 59 件
- ・新型コロナウイルス対策物資（消毒液、マスク、石鹸） 273 人×2 か月分



◇住居支援

- ①群馬県高崎市に「めぐみアパート」3 部屋借り上げ。
仮放免のフィリピン人 2 人が入居中。
クルド人、フィリピン人が緊急宿泊として数日利用。
- ②埼玉県杉戸町に「すぎとの家」1 軒借り上げ。
仮放免家族（5 人）が暮らしていたが現在は入居調整中。

◇メディア掲載

- ・5 月 30 日 毎日新聞「外国人差別に反対 弁護士らが呼びかけ 高崎 / 群馬」
<https://mainichi.jp/articles/20210530/ddl/k10/040/082000c>

編集：大澤優真